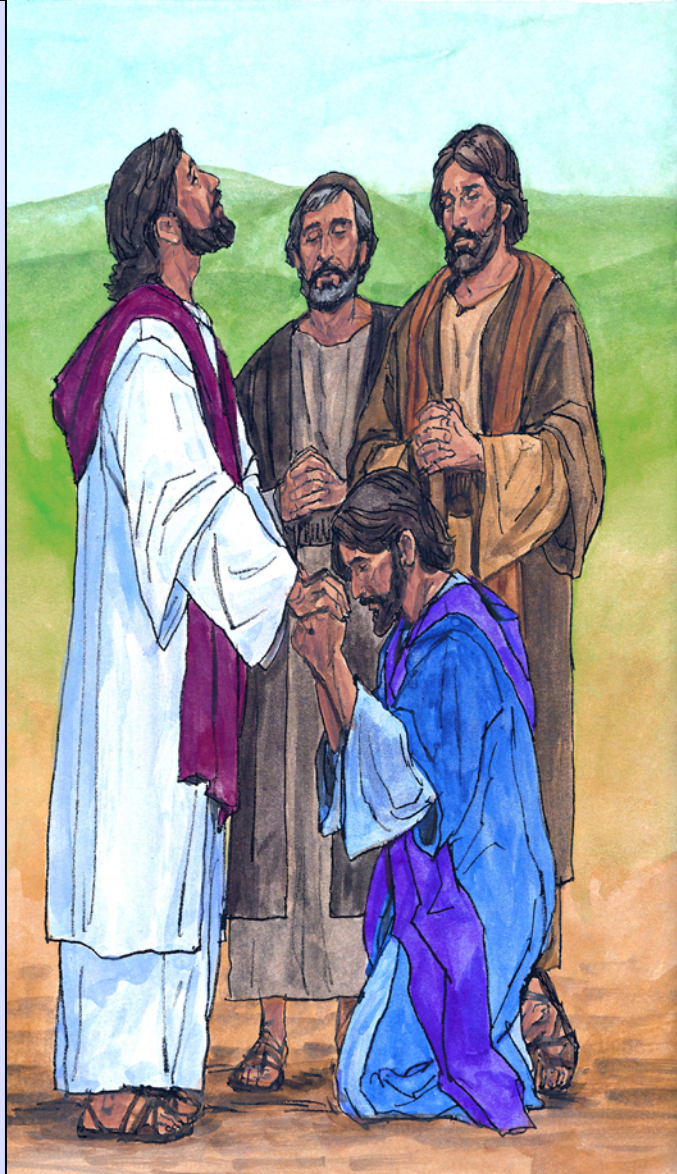


聖書の教え  
シリーズ

主の祈りに  
ついて学ぶ、  
自習コース



イエス様の教えられた言葉

(Front cover)

聖書の教え  
シリーズ

主の祈りに  
ついて学ぶ、  
自習コース

イエス様の教えられた言葉

# イエス様の教えられた言葉

主の祈りに  
ついて学ぶ、  
自習コース



**Multi-Language Publications**  
*Bringing the Written Word to the World*

Printed with a grant from the Antioch Foundation.

原作はウイスコンシン福音ルーテル・シナドの特別宣教委員会による宣教教育委員会によって製作されました。

著作権 © 1998

この著作はウイスコンシン福音ルーテル・シナドの多国語出版によって翻案されたものです。

2004 年出版

ISBN 1-931891-40-0

全ての表紙絵、および白黒の挿し絵は Glenn Myers によって製作されました。Glen Myers の挿し絵に対する権利は Northwestern Publishing House が所有しています。

聖句は『聖書 新改訳』から引用されています。

著作権©1970、1995 新改訳聖書刊行会

日本聖書刊行会の許可を得て使用されています。



## 目次

はじめましょう .....	1
第1章: 祈りとは何でしょう? .....	3
第2章: 主の祈りとは何でしょう? .....	13
第3章: 私たちの父よ、あなたに語りかけます .....	19
第4章: そして、私たちについて .....	35
第5章: 結び; 「アーメン」と、聖書にある他の祈り .....	59
用語解説 .....	72
各章のテストの答え .....	76
最終テスト .....	77





## はじめましょう

この本は、イエス様が地上に生きておられた時、イエス様に従った人たちに教えられた祈りである、主の祈りについての本です。

それぞれの章は、小さな星印(\*)のついたゴールの一覧から始まります。これらのゴールは、あなたがその章で何を学ぼうとしているかを示しています。それぞれの章には、あなたへの質問があります。それぞれの章の終わりには簡単なテストがあります。これらの質問は、それぞれの項を注意深く読むなら、簡単に、正確に答えられるように作られています。その章の初めに戻って、ゴールを確かめると、これらのゴールに関して何を学んだか、復習することができます。

それぞれのまとまった質問の後と各章のテストの後には、答え合わせをするためのページ番号が書かれています。必要ならば、答え合わせをして、誤りを直してください。先に進む前に、全ての答えを理解するようにしてください。

この本の終わりには、最終テストがあります。このテストを受ける前に、ページに戻って、それぞれの章のテストを復習してください。最終テストを終えられましたら、そのテストを、あなたにこの本をくれた人に渡すか、この本の裏表紙にある住所に送ってください。

神様が、あなたがイエス・キリストと、彼が教えてくださった祈りについて学ぶことを、助けてくださいますように。神様があなたの勉強を祝福してくださいますように。



ダニエルは王様の法律をやぶって、神様に祈りました。



## 第1章

# 祈りとは何でしょう？

私たちは誰でも、誰かと話したいものです。友達にせよ、家族にせよ、カウンセラーにせよ、みんな、誰かと話さずにはいられません。

しかし、時には、誰も話す相手がないように思えます。誰も話を聞いてくれないという事もあるでしょう。そんな風を感じた事がありますか？ もし、そう感じた事があるなら、次ぎの事を知って、喜ぶことが出来るでしょう。そう、誰も話す相手がない時でも、いつでも、神様に話しかける事ができるのです。実際、神様は、あなたが話しかける事を喜ばれます。

神様に話しかける事は「祈り」と呼ばれます。この章は、祈りとは何かを説明します。この章の終わりには、あなたは以下の事を知っているでしょう。

- \* 祈りとは何か
- \* 誰が祈る事ができるのか
- \* 誰が祈りを聞いてくださるのか
- \* いつ、どこで、どのように祈れば良いのか
- \* なぜ、私たちの祈りは聞かれるのか

祈りには2つの部分があります。初めの部分は、私たちの部分、私たちが祈りにおいて、何をするかという部分です。

簡単に言うと、祈りとは、どこでも、いつでも、何についても、クリスチャンがイエス様の御名において、神様にお願いをしたり、感謝をする、礼拝の1つの形式です。

この定義のそれぞれの部分を見て、それについて神様の御言葉が祈りに関してどう語っているかを学んで行きましょう。

イエス様は、信仰を持たないユダヤ人たちにこう言われました。「この民は、口先ではわたしを敬うが、その心は、わたしから遠く離れている。彼らが、わたしを拝んでも、むだなことである。人間の教えを、教えとして教えるだけだから」(マタイ 15:8,9)。

1、イエス様はここで、\_\_\_\_\_を、口からだけでなく、\_\_\_\_\_から来る、礼拝と呼んでいます。

聖書はまた、こう言っています。「主の目は義人の上に注がれ、主の耳は彼らの祈りに傾けられる」(第一ペテロ 3:12)。

2、ペテロによれば、神様は\_\_\_\_\_、言い換えれば、信者の祈りに耳を傾けられます。

ヘブル人への手紙 4:16 はこう言っています。「私たちは、あわれみを受け、また恵みをいただいて、おりにかなった助けを受けるために、(祈りによって)大胆に恵みの御座に近づこうではありませんか。」

3、では、どのように神様に祈れば良いでしょうか？

---

使徒パウロも、祈りについて語っています。彼は「何も思い煩わないで、あらゆるばあいに、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい」(ピリピ 4:6)と語っています。

4、ですから、祈りは \_\_\_\_\_ をささげ、 \_\_\_\_\_ 事です。

では、誰に対して祈れば良いのでしょうか？ 獅子の穴で有名なダニエルは、困難におちいった時、こう言いました。「私は、顔を神である主に向けて祈り、断食をし、荒布を着、灰をかぶって、願い求めた」(ダニエル書 9:3)。

5、私たちは直接 \_\_\_\_\_ に祈る事ができます。

使徒パウロは、生徒であるテモテにこう言いました。「男は、怒ったり言い争ったりすることなく、どこでもきよい手を上げて祈るようにしなさい」(第一テモテ 2:8)。また、第一テサロニケ 5:17 では「絶えず祈りなさい」と語っています。

6、私たちは神様に、 \_\_\_\_\_ でも、 \_\_\_\_\_ でも、祈る事ができます。

イエス様御自身も、私たちにこう言われています。「あなたがたが父に求めることは何でも、わたしの名によってそれをあなたがたにお与えになります」(ヨハネ 16:23)。

7、神様にできない事はありません。私たちは、神様にイエス様の \_\_\_\_\_ によって、\_\_\_\_\_ でも求める事ができます。これは、イエス様がしてくださった事のために、神様は私たちに答えてくださると、知っていると言う意味です。この事はこの章の後半でさらに勉強します。

(8ページを見て、答え合わせをしましょう)

次の部分を学ぶ前に、祈りの私たちに関する部分について復習をしましょう。この部分で学んだ事を思い出しながら、空白をうめてください。

祈りは(1) \_\_\_\_\_ の1つの形式です。その中で(2) \_\_\_\_\_ は、(3) \_\_\_\_\_ の御名によって、(4) \_\_\_\_\_ にたいし、(5) \_\_\_\_\_ でも、\_\_\_\_\_ でも、(6) \_\_\_\_\_ についてでも、(7) \_\_\_\_\_、(8) \_\_\_\_\_ し、\_\_\_\_\_ ます。

(9ページを見て、答え合わせをしましょう)

祈りには、第2の部分があります。それは、神様のなされる部分です。私たちは願い、感謝し、そして、神様がそれを

聞かれます。聖書は、祈りにおける、神様のなされる部分について語っています。神様は、私たちを愛してくださるゆえに、私たちの祈りを聞かれ、御心のままに、適切な時に、私たちにとって良いように、それに答えられるという約束をされました。

ペテロの言葉を覚えていますか？ 彼は「主の目は義人の上に注がれ、主の耳は彼らの祈りに傾けられる」(第一ペテロ 3:12)と言いました。

8、神様は私たちの祈りを\_\_\_\_\_と約束されました。

そして、神様は私たちの祈りを、ただ、聞かれるだけではありません。イエス様は「あなたがたが父に求めることは何でも、わたしの名によってそれをあなたがたにお与えになります」(ヨハネの福音書 16:23)と言われました。

9、つまり、神様は私たちの祈りに\_\_\_\_\_と約束されました。

ローマ人への手紙において、パウロはこう言いました。「私たちは、どのように祈ったらよいかわからないのですが、御霊

5-7 ページの答え： 1、祈り、心； 2、義人； 3、大胆に祈る； 4、感謝、願う； 5、神様； 6、どこ、いつ； 7、御名、何

ご自身が、言いやうもない深いうめきによって、私たちのためにとりになして下さいます」(ローマ 8:26)

10、\_\_\_\_\_の御霊は、神様の人々のために祈って下さいます。

詩編 145:15 は、祈りに答えてくださる神様をたたえています。「すべての目は、あなたを待ち望んでいます。あなたは時にかまって、彼らに食物を与えられます。」

11、神様は、一番良いように祈りに答えてくださるだけではありません。神様は一番良い\_\_\_\_\_に答えてくださるのです。

ローマ 8:28 において、パウロは私たちに「神を愛する人々…には、神がすべてのことを働かせて益としてくださることを、私たちは知っています」と言っています。

12、神様は、すべてのことを私たちの\_\_\_\_\_として下さることによって、祈りに答えて下さいます。

7ページの復習の答え： 1、礼拝； 2、信者； 3、イエス様； 4、神様；  
5、どこ、いつ； 6、何； 7、大胆； 8、感謝、願い

そして、最後に、聖書は「あなたがたの思い煩いを、いっさい神にゆだねなさい。神があなたがたのことを心配してくださるからです」(第一ペテロ 5:7)とも言っています。

13、私たちのことを\_\_\_\_\_してくださるので、神様は私たちの祈りを聞き、それに答えてくださいます。

(10 ページを見て、答え合わせをしましょう)

祈りの第二の部分の復習をしましょう。この部分で学んだ事を思い出しながら、空白をうめてください。

神様は私たちを(9)\_\_\_\_\_してくださるので、(10)\_\_\_\_\_の御霊を通した、私たちの祈りを、(11)\_\_\_\_\_、適切な(12)\_\_\_\_\_に、私たちの(13)\_\_\_\_\_のために、その祈りに(14)\_\_\_\_\_てくださいと、約束されています。

(11 ページを見て、答え合わせをしましょう)

8-10 ページの答え： 8、聞く； 9、答える； 10、神様； 11、時； 12、益；  
13、心配

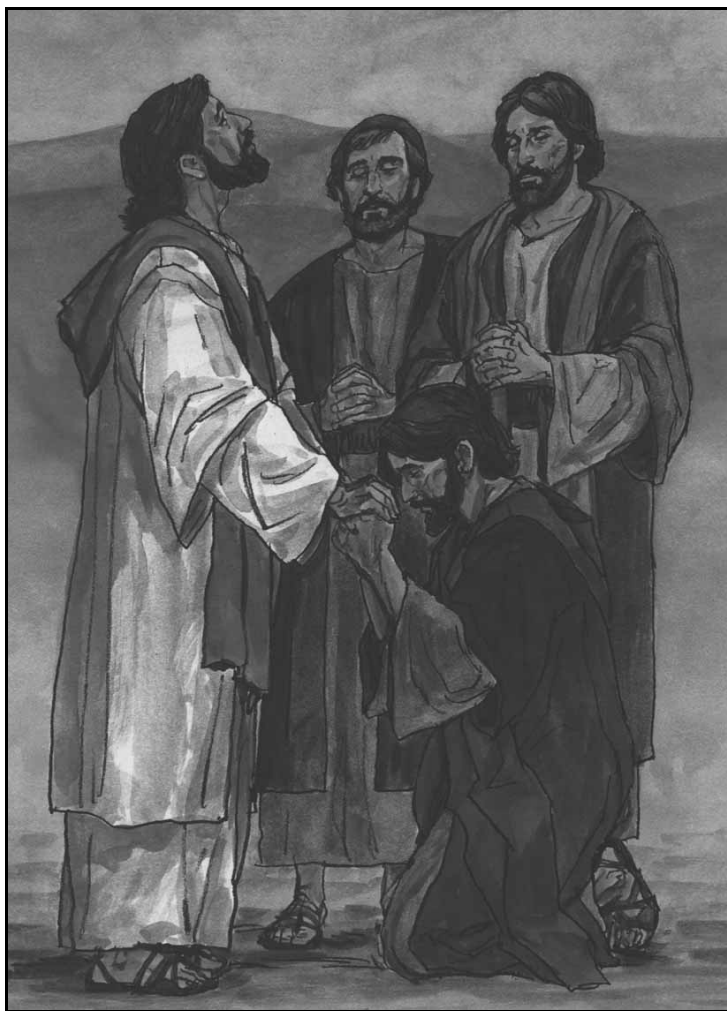
## 第1章のテスト

聖書が祈りについて語っている事にもとづいて、以下の空白をうめてください。

祈りは(1)\_\_\_\_\_の1つの形式です。その中で(2)\_\_\_\_\_は、(3)\_\_\_\_\_の御名によって、(4)\_\_\_\_\_にたいし、(5)\_\_\_\_\_でも、\_\_\_\_\_でも、(6)\_\_\_\_\_についてでも、(7)\_\_\_\_\_に、(8)\_\_\_\_\_し、\_\_\_\_\_ます。神様は私たちを(9)\_\_\_\_\_してくださるので、(10)\_\_\_\_\_の御霊を通した、私たちの祈りを、(11)\_\_\_\_\_、適切な(12)\_\_\_\_\_に、私たちの(13)\_\_\_\_\_のために、その祈りに(14)\_\_\_\_\_てくださいと、約束されています。

(76 ページを見て、答え合わせをしましょう)

<p>10 ページの復習の答え： 9、心配； 10、神様； 11、聞き； 12、時； 13、益； 14、答え</p>
--



イエスは弟子達に、天の御父にどのように祈るか教えられました。



## 第2章

# 主の祈りとは何でしょう？

祈りとは何かを学んだので、次に、特別な祈りについて学びましょう。この祈りは、私たちの主である、イエス様御自身が教えられたものです。この章では、次の事を学びます。

\* 主の祈りの始まり

\* 主の祈りの言葉

真の神、そして真の人として、イエス様は私たちに、一番良い祈りを教えてくださいました。イエス様はよく祈られました。イエス様の祈りのいくつかは聖書に書かれています。聖書をお持ちなら、マタイの福音書 26:39-44、そしてヨハネの福音書 17:1-26 にそのいくつかを読む事ができます。

イエス様の弟子たちは、イエス様に「私たちにも祈りを教えてください」(ルカ 11:1)と言いました。また別の時イエス様は、説教の間に、説教を聞いている人たちに祈りを教えられました(マタイ 6:5-15)。

### 復習

1、誰が一番良い祈りを教えてくださいましたか？

---

2、なんという本に、イエス様の祈りが書いてありますか？

---

3、誰が、イエス様に、祈りを教えてくれるよう頼みましたか？

---

(16 ページを見て、答え合わせをしましょう)

祈りを教えられた時、イエス様はほとんど同じ言葉を用いられました。この時から、人々はイエス様の言葉を祈りに使うようになりました。この祈りは「主の祈り」と呼ばれるようになりました。イエス様の使われた言葉は以下のようなものです。

天にいます私たちの父よ。

御名があがめられますように。

御国が来ますように。

みこころが天で行なわれるように

地でも行なわれますように。

私たちの日ごとの糧をきょうもお与えください。

私たちの負いめをお赦してください。

私たちも、私たちに負いめのある人たちを赦しました。

私たちを試みに会わせないで、

悪からお救いください。

ひょっとしたら、次の訳の方が親しみのあるものかも知れませんがね。

天にいます私たちの父よ。

御名があがめられますように。

御国が来ますように。

みこころが天で行われるとおり、

地にも行われますように。

私たちの日毎の食物を今日もお与えください。  
私たちに罪を犯す者を、わたしたちが赦すように、  
私たちの罪をもお赦してください。  
私たちを試みにあわせないで、  
悪からお救いください。  
国と力と栄えとは、  
限りなくあなたのものであるからです。アーメン

これらの違いは、聖書の異なる翻訳によるものです。注意深く見るなら、言葉は違っても、考えは同じだという事に気が付かれるでしょう。人々は、親しみを持った言葉を使って、主の祈りを祈ります。たいてい、使っている聖書に書かれている言葉を用いている事が多いようです。最後の2行は、ほとんどの人が主の祈りを祈る時に祈る言葉ですが、実際には、聖書に書かれているイエス様の祈りの一部ではありません。この事に関しては第5章で学びます。

## 復習

4、イエス様の教えられた祈りはなんと呼ばれていますか？

---

5、イエス様の教えられた祈りの言葉を書いてください。(まだ覚えていないのなら、今、覚えるようにしましょう。)

---

---

---

---

---

---

---

---

---

6、なぜ、ある人たちは違う言葉を用いるのですか？ それは異なる翻訳の\_\_\_\_\_を使っているからです。

(18 ページを見て、答え合わせをしましょう)





### 第3章

# 私たちの父よ、あなたに語り かけます

主の祈りを覚えたので、次はその意味を学びます。イエス様はその祈りの中で、適切な願いだけを祈られました。主の祈りの中にあるこれらの言葉について、できる限り多くの事を学びたいと思います。この章の終わりには、あなたは以下の事を知っているでしょう。

- \* なぜ、イエス様は神様を「父」と呼ばれるのか。
- \* どのようにしたら、神様の御名があがめられるのか。

- \* 神様の御国とは、何で、どこにあるのか。
- \* 神様の御心とは、何で、どのようにすれば、それを行う事ができるのか。

主の祈りは、願いと呼ばれる区分に分けられます。願いとは、わたしたちの神様への願いです。主の祈りには、祈りの初めである「呼び掛け」、そして第5章で学ぶ祈りの終わりである「結び」と共に、7つの願いがあります。

主の祈りの「呼び掛け」と初めの3つの願いは、神様についてです。

- 天にいます私たちの父よ。
- 御名があがめられますように。
- 御国が来ますように。
- みこころが天で行なわれるように
- 地でも行われますように。

## 復習

- 1、主の祈りは何と呼ばれる部分に分けられますか？  
a、願い    b、祈り    c、戒め

2、主の祈りにはいくつの願いがありますか？

a、3 b、5 c、7 d、9

3、主の祈りの最初の部分（「天にいます私たちの父よ。」）は、何と呼ばれていますか？

a、呼び掛け b、願い c、結び

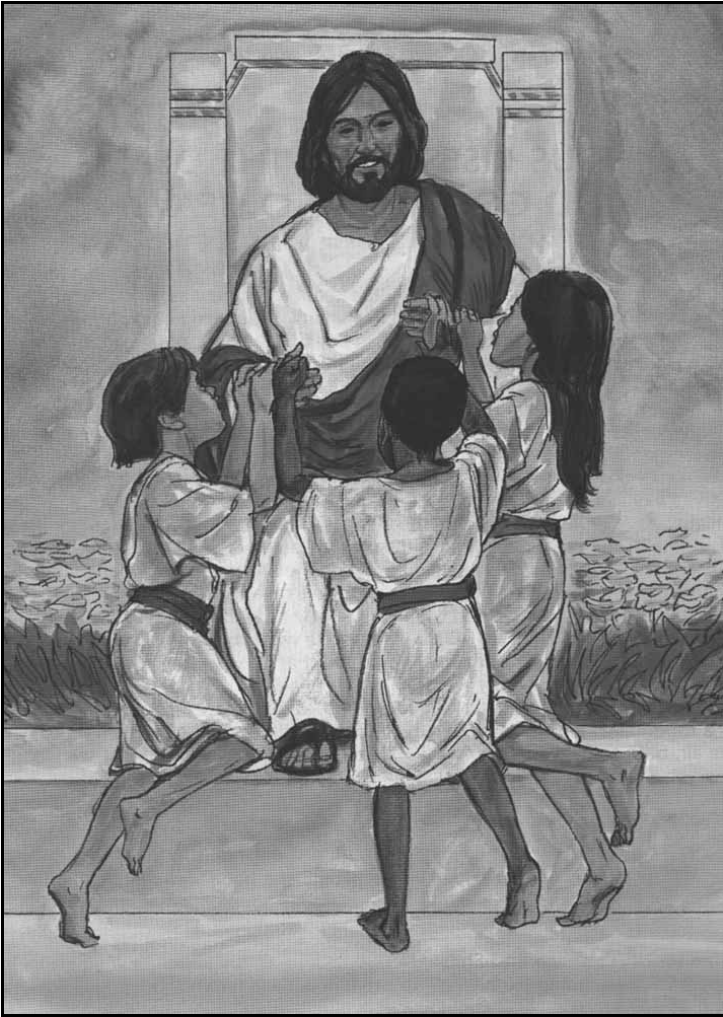
4、最初の3つの願いは誰についてのものですか？

a、わたしたち b、イエス様の弟子 c、神様

（23 ページを見て、答え合わせをしましょう）

イエス様が弟子たちに「天にいます私たちの父よ。」と祈るよう  
に言われた時、イエス様は弟子たちに、神様は私たちの事を  
心にかけてくださる優しいお父さんである、と教えられました。

使徒パウロは、その手紙の中で「あなたがたはみな、キリス  
ト・イエスに対する信仰によって、神の子どもです」（ガラテヤ  
3:26）と書いています。イエス様は、この祈りを教えておられる  
間、こう言われました。「自分の子どもには良い物を与えること  
を知っているのです。とすれば、なおのこと、天におられ



イエス様は、すべての信者を、イエス様の所に来るように招いておられます。

るあなたがたの父が、どうして、求める者たちに良いものを下さらないことがあります」(マタイ 7:11)。私たちは、愛されている子供たちが、優しいお父さんをお願いするように、確信を持って、神様に祈る事ができるのです。

イエス様は、私たちのお父さんは天におられると言われました。詩編 115:3 は「私たちの神は、天におられ、その望むところをことごとく行なわれる」と言っています。神様は力強い方です。神様は何でもおできになります。

イエス様の兄弟の1人はこう書きました。「すべての良い贈り物、また、すべての完全な賜物は上から来るのであって、光を造られた父から下るのです」(ヤコブ 1:17)。神様は何でもおできになるのですから、私たちは神様の力と愛を確信する事ができます。

### 復習

5、神様が私たちを御自身の\_\_\_\_\_と御思ってくださるという事を、私たちに知らせるために、イエス様は神様を「私たちの父」と呼ばれました。

20-21 ページの答え: 1、a; 2、c; 3、a; 4、c

6、イエス様は、神様は天におられると言われました。これは、神様が \_\_\_\_\_ おできになり、すべての良い贈り物は \_\_\_\_\_ から来ると言う意味です。

(26 ページを見て、答え合わせをしましょう)

主の祈りの最初の願いで、私たちは神様に、「御名があがめられますように」とお願いします。これは、新約聖書の原本が書かれたギリシヤ語に忠実に訳すと、「御名が聖なるものとして保たれますように」となります。イザヤ書 42:8 で、神様は「わたしは主、これがわたしの名。」とされています。また、神様の御名は、私たちが知っている、神様についてのすべてに関するものでもあります。神様はイザヤ書を通してこのように語られています。「わたしの栄光を他の者に、わたしの栄誉を刻んだ像どもに与えはしない」(イザヤ書 42:8)。栄光、そして神様が受けられるべき栄誉も、神様の御名の一部だと、神様は言われています。御名は神様の名声、そして神様に関して私たちが知っている事すべて、という事ができます。

神様の御名は、私たちが聖なるものとして保たれるように祈らなくても、常に聖なるものです。ヨハネの黙示録 3:7 は、神様を「聖なる方、真実な方」と呼んでいます。ですから、この願いは、私たちは神様に、神様の御名が私たちの心の中で聖なるものとして保たれるのを助けてください、とお願いしているのです。

イエス様は「あなたがたの光を人々の前で輝かせ、人々があなたがたの良い行ないを見て、天におられるあなたがたの父をあがめるようにしなさい」(マタイの福音書 5:16)と、私たちを促されます。神様の御言葉とイエス様の教えに従って生きる事によって、この地上において、神様の御名を聖なるものとするお手伝いをする事ができるのです。

また、この願いにおいて、私たちは、神様の名誉を汚す事によって、私たちが神様に悪い評判を与えたりしないよう助けてください、とお願いします。神様は、これが起こった時の事を述べておられます。「わたしは、諸国の民の間で汚され、あなたがたが彼らの間で汚したわたしの偉大な名の聖なることを示す。わたしが彼らの目の前であなたがたのうちにわたしの聖なることを示すとき、諸国の民は、わたしが主であることを知ろう」(エゼキエル書 36:23)。主よ、あなたの御名を汚す事がないように私たちを助けてください。

## 復習

7、神様の御名は「\_\_\_\_\_」です。

8、神様の御名には、私たちが\_\_\_\_\_神様に  
関する事すべて、神様の栄誉も含まれます。

9、神様の御名は常に\_\_\_\_\_ものです。

10、私たちはこの願いを、神様の御名がこの世で聖なるものとして\_\_\_\_\_ように、神様が私たちを助けてくださるよう、お願いします。

11、私たちはまた、私たちが神様の御名を\_\_\_\_\_事がないように、神様が私たちを助けてくださるよう、お願いします。

(28 ページを見て、答え合わせをしましょう)

主の祈りの第2の願いは、「御国が来ますように。」です。イエス様によれば、神様の御国とは、「この世のものではありません」(ヨハネ 18:36) むしろ、イエス様は「神の国は、あなたがたのただ中にあるのです」(ルカ 17:21)とされています。

神様は私たちの心を支配されます。イエス様は私たちの心を、イエス様のくださる平和によって支配されるのです。コロサイ人への手紙 3:15 は「キリストの平和が、あなたがたの心を支配するようにしなさい」と言っています。パウロは、「神の国は…義と平和と聖霊による喜びだからです」(ローマ 14:17)と書いています。

23-24 ページの答え: 5、子どもたち; 6、何でも; 7、天(もしくは、父)

この願いにおいて、私たちは神様に、神様の御国、つまり神様の支配される力を、私たちの心にもたらしめてくださるようお願いいたします。イエス様は神様に祈ってこう言われました。「真理によって彼らを聖め別ってください。あなたのみことばは真理です」(ヨハネ 17:17)。神様は私たちの心を御言葉によって支配されます。パウロの言った「神の国…義と平和と聖霊による喜び」こそ、わたしたちがこの願いで、神様にお願いしているものなのです。

### 復習

- 12、神様の御国は\_\_\_\_\_のものではありません。
- 13、むしろ、神様の御国は私たちの\_\_\_\_\_にあります。
- 14、神様の御国は私たちの\_\_\_\_\_の中の義と平和と喜びです。
- 15、神様は、私たちの心を支配するために、\_\_\_\_\_を用いられます。

(29 ページを見て、答え合わせをしましょう)

主の祈りの第3の祈りは、「みこころが天で行なわれるように地でも行なわれますように」です。イエス様は私たちに「わたしの父のみこころは、子を見て信じる者がみな永遠のいのちを持つことです」(ヨハネ 6:40)と言われました。パウロは、生徒であるテモテに「神は、すべての人が救われて、真理を知るようになるのを望んでおられます」(第一テモテ 2:4)と言いました。すべての人が救われて、イエス・キリストを信じる事が、神様の御心なのです。

ペテロは「善を行なって、愚かな人々の無知の口を封じることには、神のみこころだからです」(第一ペテロ 2:15)と書きました。私たちがイエス様の教えに従って生きる事もまた、神様の御心です。ヨハネは「愛とは、御父の命令に従って歩むことであり、命令とは、あなたがたが初めから聞いているとおり、愛のうちを歩むことです」(第二ヨハネ 6)と書きました。聖なる生活を神様は喜んでくださいます。神様の御心は私たちが聖なる生活を送る事なのです。

また、この願いで、私たちはパウロが「私たちは彼にあつて御国を受け継ぐ者ともなったのです。私たちは、みこころによりご計画のままをみな実現される方の目的に従って、この

25-26 ページの答え： 7、主； 8、知っている； 9、聖なる； 10、保たれる；  
11、汚す

ようにあらかじめ定められていたのです」(エペソ 1:11)と言うように、神様の御心がなされるよう、神様に祈ります。私たちはまた、私たちが神様の御心をなす事ができるよう、神様に助けを求めます。パウロは「神は、みこころのままに、あなたがたのうちに働いて志を立てさせ、事を行なわせてくださるのです」(ピリピ 2:13)と言いました。

### 復習

16、神様の御心は、すべての人が\_\_\_\_\_て、  
\_\_\_\_\_を信じる事です。

17、神様の御心は、私たちがイエス様の\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_に従って、\_\_\_\_\_生活を送る事です。

18、第3の願いで、私たちは、神様の\_\_\_\_\_がなされ、私たちが毎日の\_\_\_\_\_において神様の御心をなす事ができるように助けてくださるよう、願います。

(30 ページを見て、答え合わせをしましょう)

27 ページの答え: 12、この世; 13、ただ中; 14、心; 15、御言葉

第3の願いの最後の言葉、「天で行なわれるように地でも行なわれますように」をくわしく見てみましょう。この言葉は、神様の御心に関してのみ、述べているように見えます。しかし、新約聖書の原本であるギリシヤ語聖書を読むなら、むしろ、わたしたちがこの章で学んだ3つの願いすべてに関するものであるようだと言えます。

神様の御名は、天においても聖なるものです。天使と生き物は、天国において「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな。神であられる主、万物の支配者」(ヨハネの黙示録 4:8)と歌います。

神様は天を支配されます。これらの天使は、神様は天の「御座にすわる」(ヨハネの黙示録 5:13)と歌っています。

そして、神様の御心は、天において常になされます。詩篇 103:20 はこれらの天使について歌っています。「主をほめたたえよ。御使いたちよ。みことばの声に聞き従い、みことばを行なう力ある勇士たちよ。」

29 ページの答え: 16、信じ、イエス様(もしくは、御子); 17、教え、聖なる;  
18、御心、生活

ですから、わたしたちはこの願いにおいて、神様がこの世においても、ちょうど天におけるように、御名が聖なるものとして保たれ、御国が来、御心が行われるという、これらすべての事を行われるよう(もしくはわたしたちがこれらの事を行うのを助けてくださるよう)お願いするのです。

### 復習

19、神様の御名は\_\_\_\_\_において、常に聖なるものとされています。

20、神様の\_\_\_\_\_は天において、常に来ています。

21、神様の御心は、天において、常に\_\_\_\_\_よって行われています。

22、私たちは、ちょうど天におけるように、\_\_\_\_\_においてもこれらの事が行われるよう、祈ります。

(32 ページを見て、答え合わせをしましょう)

主の祈りの呼び掛けと最初の3つの願いに関して学んだ事を、復習しましょう。まず、ページをもどって、この章にある復習をもう一度見て、答えを理解してください。

## 第3章のテスト

1、主の祈りの最初の部分(「天にいます私たちの父よ」)は\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_と呼ばれています。

2、最初の3つの願いは、すべて\_\_\_\_\_に関  
するものです。

3、神様は天におられるので、神様は\_\_\_\_\_お  
できになります。

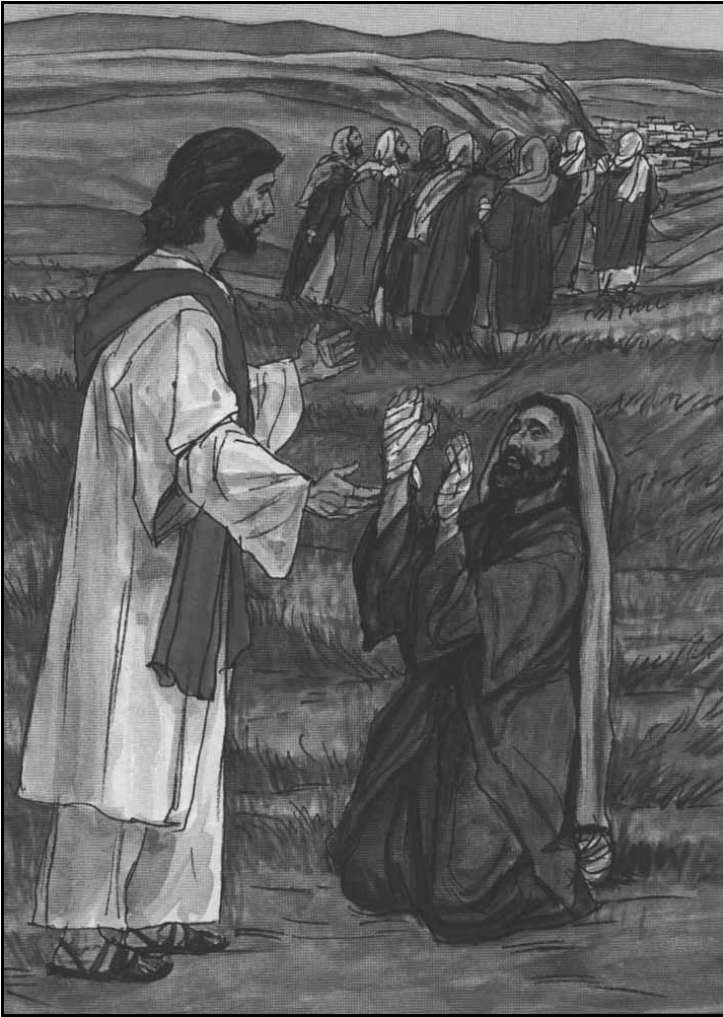
4、神様は私たちのお父さんなので、私たちは\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_に祈る事ができます。

5、神様の御名は「\_\_\_\_\_」です。また、神様の御名  
には、私たちが知っている神様に関する事すべて、神様の\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_も含まれます。

6、わたしたちは、\_\_\_\_\_なる生活を送る事  
によって、神様の御名を聖なるものとして保ちます。

- 7、神様の御国は \_\_\_\_\_ の中にあります。
- 8、神様は私たちの \_\_\_\_\_ を \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_ によって支配されます。
- 9、 \_\_\_\_\_ は天において、神様の御心を行います。
- 10、私たちは、この世において、神様の \_\_\_\_\_ を行  
う事ができるよう祈ります。
- 11、神様の御心はすべての人が \_\_\_\_\_ こと  
です。
- 12、神様は、私たちが神様の御言葉に従い、神様の \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_ をこの世において行うよう、望まれています。

(76 ページを見て、答え合わせをしましょう)



1人は、イエス様に感謝をするために戻ってきました。



## 第4章

# そして、私たちについて

主の祈りの後半がこの章の主題です。この章の終わりには、あなたは以下の事を知っているでしょう。

- \* 日ごとの糧の意味。
- \* なぜ神様は私たちを赦してくださるのか、なぜ私たちは他の人を赦すのか。
- \* 私たちはどのように誘惑に遭わせられるのか。

\* 神様はどのように私たちを悪から救ってくださるのか。

主の祈りの最初の3つの願いは、神様に関するものでした。後半の4つの祈りは私たちに関するものです。これらの願いにおいて、私たちは神様に、私たちを守ってくださるよう、私たちと共にいてくださるよう、お願いします。

第4の願いは「私たちの日ごとの糧をきょうもお与えください。」です。神様は、わたしたちが健康でいるためには、毎日の糧（食べ物）が必要な事を知っておられます。詩篇145:15,16は「すべての目は、あなたを待ち望んでいます。あなたは時にかなって、彼らに食物を与えられます。あなたは御手を開き、すべての生けるものの願いを満たされます」と言っています。神様は私たちが必要としている時、そして必要としているものを知っておられるのです。（多くの人たちは詩篇145:15,16を食前の祈りとして用います。）

神様は、私たちが他のものをも必要としている事も御存じです。悲しい時には励ましが必要です。さびしい時には友達が必要です。家族から離れている時には、家族や友達がわたしたちを愛してくれ、私たちの事を考えてくれていると言う事を知る事が必要です。貧しい時には、お金が必要です。使徒パウロは神様をたたえて、こう言いました。

「私の神は、キリスト・イエスにあるご自身の栄光の富をもって、あなたがたの必要をすべて満たしてくださいませ」(ピリピ 4:19)。日ごとの糧とは、生活し、健康であるために必要なすべてのものを意味します。

イエス様は「私たちの日ごとのケーキやアイスクリームをきょうもお与えください」とは言われませんでした。主は、私たちが欲しいもの、そして必要としているものを御存じです。欲しいものと必要としているものは違います。私たちはしばしば、私たちにとって良くないものを欲しがります。しかし、神様はいつも私たちにとって良い事をなされます。神様はたいいてい、私たちが必要とするものを越えて、私たちを恵まれます。イエス様は「あなたがたの父なる神は、あなたがたがお願いする先に、あなたがたに必要なものを知っておられるからです」(マタイの福音書 6:8)と言われました。

神様は、食べ物、衣服、家、仕事、そして私たちに必要なその他のものが、私たちにいつ必要なのか、完全に知っておられます。イエス様はルカの福音書 11:3 において、神様が私たちに必要なものを「毎日」くださるよう、祈られました。上に引用した詩篇 145:15,16 は、神様は私たちに必要なものを「時にかなって」与えてくださると言っています。

イエス様は、神様がいつも私たちにとって必要なものを与えてくださると言う事を私たちが知るよう、望まれています。私たちは心配しなくて良いのです。ピリピ人への手紙 4:6 はこうっています。「何も思い煩わないで、あらゆるばあいに、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。」

神様は食べ物や、私たちの体にとって必要なものをすべての人に与えてくださいます。イエス様は「天の父は、悪い人にも良い人にも太陽を上らせ、正しい人にも正しくない人にも雨を降らせてくださるからです」(マタイ 5:45)と言われました。しかし、神様は、御子イエス様を信じる人たちに特別の恵みを約束してくださいます。イスラエルの王の1人であったダビデは、こう歌いました。「私が若かったときも、また年老いた今も、正しい者が見捨てられたり、その子孫が食べ物を請うのを見たことがない」(詩篇 37:25)。

## 復習

- 1、主の祈りの後半の4つの願いは\_\_\_\_\_に関するものです。
- 2、日ごとの糧とは、私たちが生活し健康でいるために必要なもの\_\_\_\_\_です。

3、神様は私たちに\_\_\_\_\_なものを覚えておられ、またいつ私たちがそれを必要とするか知っておられません。

4、神様は特に\_\_\_\_\_を恵まれます。

(41 ページを見て、答え合わせをしましょう)

第5の願いは「私たちの負いめをお赦してください。私たちも、私たちに負いめのある人たちを赦しました」です。これに対し、「悪い事をした人を赦すもんか、仕返しをしてやる」と思う人もいるかも知れません。この願いは、私たちの神様との関係に大きく関わっているのです。

神様は、私たちの何を赦してくださるのでしょうか？ 詩篇 51:1,2 で、ダビデ王はこう言っています。「神よ。御恵みによって、私に情けをかけ、あなたの豊かなあわれみによって、私のそむきの罪をぬぐい去ってください。どうか私の咎を、私から全く洗い去り、私の罪から、私をきよめてください。」ダビデは2つの言葉を使っていますが、これは両方とも「罪」だと言えます。

罪とは何でしょうか？ ヨハネはこう書いています。「罪を犯している者はみな、不法を行なっているのです。罪とは律法に逆らうことなのです」(第一ヨハネ 3:4)。

神様がしてはいけないと言われている事をする時、私たちは罪を犯しているのです。

では、どうして罪が問題となるのでしょうか？ イザヤ書 59:1,2 はこう言っています。「主の御手が短くて救えないのではない。その耳が遠くて、聞こえないのではない。あなたがたの咎が、あなたがたと、あなたがたの神との仕切りとなり、あなたがたの罪が御顔を隠させ、聞いてくださらないようにしたのだ。」罪は、神様と神様の愛から、わたしたちを遠ざけます。パウロはコロサイの信者にこう書きました。「不正を行なう者は、自分が行なった不正の報いを受けます。それには不公平な扱いはありません」(コロサイ 3:25)。罪は、悪い事を行ったわたしたちを有罪とします。そして、悪い事をした人は罰せられなければなりません。そして、パウロが言うように、「罪から来る報酬は死」なのです(ローマ6:23)。罪は私たちを殺すものなのです。

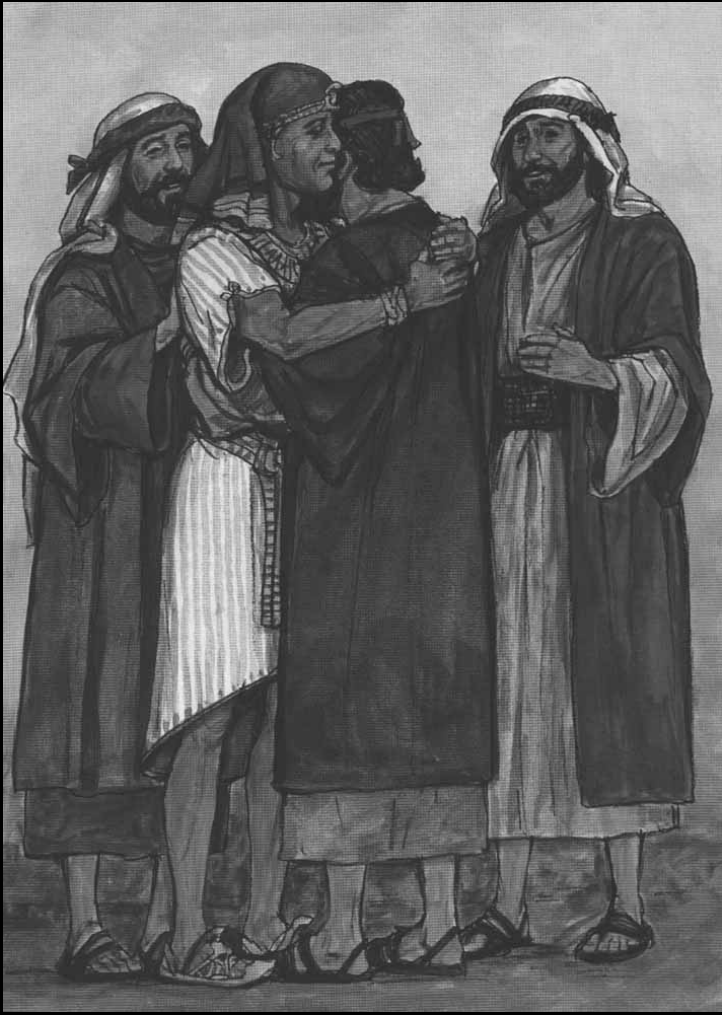
罪を犯す事は、死刑の判決を受けるのと同じです。殺人や犯罪だけではなく、たとえどんなに小さい罪であっても、罪は私たちに死刑の判決をもたらすのです。パウロが「そういうわけで、ちょうどひとりの人によって罪が世界にはいり、罪によって死がはいり、こうして死が全人類に広がったのと同様に、——それというのも全人類が罪を犯したからです」

(ローマ 5:12)と書いたのも、不思議ではありません。罪は、重大な問題なのです。

では、罪がそんなにひどいものならば、なぜ神様はわたしたちを赦してくださるのでしょうか？ この質問は、別の質問に答える事によって、うまく説明されます。その質問とは、神様はどうしたらわたしたちを赦す事ができるのでしょうか、です。

答えを一言で言うなら、それは、イエス様、です。パウロは「神は、罪を知らない方を、私たちの代わりに罪とされました。それは、私たちが、この方にあつて、神の義となるためです」(第二コリント 5:21)と書きました。イエス様は私たちの身代わりとなるために、生き、死なれました。私たちの罪のために、私たちを罰する代わりに、イザヤが言うように、イエス様は「彼への懲らしめが私たちに平安をもたらし、彼の打ち傷によって、私たちはいやされた」(イザヤ書 53:5)のです。私たちが神様と離れてしまう代わりに、「神は、キリストによって、私たちをご自分と和解させ」と第二コリント 5:18 は言っています。罪によって私たちが呪われる代わりに、「キリストは、私たちのためにのろわれたものとなって、私たちを律法ののろいから贖い出してくださいました」とガラテヤ 3:13 は言っています。

38-39 ページの答え： 1、わたしたち； 2、すべて； 3、必要； 4、信者(もしくは、クリスチャン)



ヨセフは兄弟たちを抱き締め、赦しました。

私たちが自らの罪のために死ぬ代わりに、「私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださった」とローマ人 5:8 は言っています。

つまり、私たちの身代わりとしてのキリストの完全な人生と死を通して、神様は私たちを赦す事がおできになるのです。ローマ 3:24 は「ただ、神の恵みにより、キリスト・イエスによる贖いのゆえに、価なしに義と認められるのです」と言っています。

神様は、私たちにこんなに優しくしてくださいました。私たちは、神様から離れる事、そして自らの罪のために死ぬという罰を受けるはずの者だったのです。ですから、神様は同じ優しさをわたしたちの身の回りの人にも示すよう、望まれています。エペソ 4:32 は「お互いに親切にし、心の優しい人となり、神がキリストにおいてあなたがたを赦してくださったように、互いに赦し合いなさい」と言っています。神様は「互いに忍び合い、だれかがほかの人に不満を抱くことがあっても、互いに赦し合いなさい。主があなたがたを赦してくださったように、あなたがたもそうしなさい」(コロサイ 3:13)とされています。人がわたしたちをイライラさせたり、私たちが傷つけたり、私たちに罪を犯したとしても、私たちが他の人を赦す以上に、神様は私たちが赦してくださったという事を、私たちは常に覚えていなければなりません。

イエス様に見習いましょう。イエス様こそが、神様が私たちを赦してくださる理由だという事を、覚えていてください。神様が私たちを赦して下さったように、私たちが他の人たちを赦す事ができるよう、神様が私たちに強さと信仰を与えてくださるよう、私たちはこの願いを祈るのです。

### 復習

5、罪は、神様に\_\_\_\_\_ことです。

6、どれだけの人が罪を犯しましたか？\_\_\_\_\_

7、罪は、以下のどれをもたらしますか？

(正しい答えに○を付けてください。)

罰 神様から離れる事 喜び 平和 安全 呪い 死  
有罪

8、神様はなぜ、私たちを赦す事がおできになりますか？

- a、神様は、私たちが次はがんばると知っておられるから。
- b、神様は、私たちより悪い人がいると知っておられるから。
- c、イエス様が私たちの身代わりとして死なれたから。

9、私たちに罪を犯した人や、私たちが傷つけた人に対して、どのように私たちが行動するよう、神様は望まれていますか？

a、神様は、私たちがその人に仕返しをするよう望まれています。

b、神様が私たちが赦されたように、私たちがその人を赦すよう、望まれています。

c、神様は、その人が困った立場に追い込まれるようにするよう、望まれています。

(47 ページを見て、答え合わせをしましょう)

主の祈りの第6の願いは「私たちが試みに遭わせないで」と神様に願うものです。試みとは、誘惑の事です。誘惑は私たちが罪へと導きます。ヤコブは「人はそれぞれ自分の欲に引かれ、おびき寄せられて、誘惑されるのです。欲がはらむと罪を生み、罪が熟すると死を生みます」(ヤコブ 1:14,15)と書いています。

では、誰が私たちが誘惑するのでしょうか？ もちろん、神様は私たちが誘惑されたりはしません。ヤコブは「だれでも誘惑に会ったとき、神によって誘惑された、と言ってはいけません。神は悪に誘惑されることのない方であり、ご自分でだれを誘惑なさることもありません」(ヤコブ 1:13)とも書いています。



イエス様は悪魔に、神様に対して罪を犯さないと言われました。

ヨハネの黙示録 12:9 は「この巨大な竜、すなわち、悪魔とか、サタンとか呼ばれて、全世界を惑わす、あの古い蛇」と言っています。ヨハネはまた、「すべての世にあるもの、すなわち、肉の欲、目の欲、暮らし向きの自慢などは、御父から出たものではなく、この世から出たものだからです」(第一ヨハネ 2:16)とも書いています。この世は、時には、とても誘惑の多い場所です。そして、ガラテヤ 5:17 は「肉の願うことは御霊に逆らう」と言っています。私たちの体でさえ、私たちを誘惑するのです。悪魔、この世の人々、そして私たちの罪深い肉、これらすべてが私たちに罪を犯させようと、誘惑するのです。これらを「3つの汚れ」と呼ぶ人もいます。

この願いにおいて、私たちをこれらの誘惑から守ってくださるよう、神様にお願いします。イエス様は私たちに「誘惑に陥らないように、目をさまして、祈っていなさい」(マタイ 26:41)と促されています。私たちには神様の助けが必要です。そして神様はその助けを与えてくださいます。ヘブル 2:18 は「主は、ご自身が試みを受けて苦しまれたので、試みられている者たちを

44-45 ページの答え: 5、従わない; 6、すべての人; 7、罰、神様から離れる 8. c; 9. b.

助けることができになるのです」と言っています。使徒パウロはこう書いています。「あなたがたのあった試練はみな人の知らないようなものではありません。神は真実な方ですから、あなたがたを耐えることのできないような試練に合わせるようなことはなさいません。むしろ、耐えることのできるように、試練とともに、脱出の道も備えてくださいます」(第一コリント 10:13)。 神様はいつも、脱出の道をも与えてくださるのです。

### 復習

10、誘惑は私たちに何をさせようとしていますか？

---

11、私たちが誘惑する、3つの汚れとは何ですか？

---

---

---

12、誰が私たちが誘惑から守ってくださいますか？

---

13、私たちが試練に会う時、神様は何を与えてくださいますか？ \_\_\_\_\_

(50 ページを見て、答え合わせをしましょう)

主の祈りの最後の願いは、「悪からお救いください。」です。前の箇所、悪とは悪魔の事で、悪魔は私たちに罪を犯させるよう誘惑するという事を学びました。また、悪魔はすべての悪の源でもあるのです。創世記 1:31 は創造の第6日目に関してこう書いています。「そのようにして神はお造りになったすべてのものをご覧になった。見よ。それは非常によかった。」この時、世には悪はありませんでした。しかし、悪魔は最初の人間であるアダムとエバに罪を犯させるよう、誘惑しました。(もし聖書をお持ちなら、これを創世記3章で読む事ができます。創世記は聖書の一番初めにある本です。)

ですから、ヨハネの言うように、「全世界は悪い者の支配下」(第一ヨハネ 5:19)にあります。第一ペテロ 5:8 は次のように警告しています。「身を慎み、目をさましていなさい。あなたがたの敵である悪魔が、ほえたけるししののように、食い尽くすべきものを捜し求めながら、歩き回っています。」

神様は、悪魔と、悪魔が私たちにもたらすすべての悪から、私たちを守ってくださいます。神様は私たちを3つの方法で守ってくださいます。

**1、悪を遠ざけてくださいます。**詩篇 91:10 は「わざわざいは、あなたにふりかからず、えやみも(えきびょう)、あなたの天幕に近づかない。」と約束しています。

**2、悪に打ち勝てるよう、私たちを強めてくださいます。**詩篇 94:18,19 はこう言っています。「もしも私が、『私の足はよろけています。』と言ったとすれば、主よ、あなたの恵みが私をささえてくださいますように。私のうちで、思い煩いが増すときに、あなたの慰めが、私のたましいを喜ばしてくださいますように。」

**3、悪い事さえも、私たちの益にしてくださいます。**ローマ人への手紙 8:28 はこう言っています。「神を愛する人々、すなわち、神のご計画に従って召された人々のためには、神がすべてのことを働かせて益としてくださることを、私たちは知っています。」

これは、クリスチャンはけっして悪によって苦しまないという意味でしょうか？ いいえ。それは、イエス様の祈りの内容で

48-49 ページの答え: 10、罪; 11、悪魔、この世、わたしたちの罪深い肉;  
12、神様; 13、脱出の道

もありません。イエス様は私たちが苦しむ悪から、私たちを守ってくださいと言うものでした。

では、なぜ神様は私たちが悪によって苦しむ事を許されるのでしょうか？ 神様がどのように私たちを悪から守ってくださるか、もう一度見てみましょう。もし、神様が悪を私たちから遠ざけられない時には(方法1)、私たちが持っている神様への信仰と希望を強め(方法2)、この世の悪を私たちの益、そして神様の御国全体の益のために用いられる(方法3)ようにされるのです。神様は、なんとすばらしく、力強く、恵み深い事でしょう。神様は、時には私たちが悪によって苦しむ事を許されますが、それは、神様が許された時だけの事ですし、その悪の強さや、私たちへの影響をも支配されているのです。パウロは「今の時の軽い患難は、私たちのうちに働いて、測り知れない、重い永遠の栄光をもたらすからです」(第二コリント 4:17)と書いています。

ローマ人への手紙において、パウロは以下のように書いています。「今の時のいろいろの苦しみは、将来私たちに啓示されようとしている栄光に比べれば、取るに足りないものと私は考えます」(ローマ 8:18)。

## 復習

14、悪をもたらしたのは誰ですか？ \_\_\_\_\_

15、神様は悪を私たちの人生にもたらされますか？

(はい・いいえ)

16、神様がわたしたちを悪から救う方法の1つは、私たちを\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_から遠ざける事です。

17、神様の、私たちを悪から救う2番目の方法は、苦しみに耐える事ができるよう、私たちを\_\_\_\_\_る事です。

18、3番目の方法は、悪を私たちの\_\_\_\_\_になるようにする事です。

(54 ページを見て、答え合わせをしましょう)

以上で、主の祈りの願いは終わりです。次の章では、主の祈りの結びと、聖書にある他の祈りについて学びます。では、この章にあった復習をもう一度見て、第4章のテストの準備をしてください。復習のそれぞれの答えを、きちんと理解するようにしてください。

## 第4章のテスト

1、この本の最後にある最終テストに必要ですので、以下に主の祈りの全文を書いて、どれだけ覚えているかを確認しましょう。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

(結び:任意) \_\_\_\_\_

---

---

2、主の祈りにある、終わりの4つの願いはに関する事です。

a、神様    b、弟子たち    c、私たち

3、「日ごとの糧」とは、\_\_\_\_\_ の事です。

- a、1日あたり1個のパン
- b、私たちが欲しい時に与えられる、私たちの欲しいもの
- c、生き、健康でいるために必要なものすべて

4、なぜ神様は私たちの罪を赦してくださるのですか？

- a、イエス様が私たちの身代わりとして死んでくださったから。
- b、私たちの罪は、そんなに悪い事ではないから。
- c、神様は私たちが弱い人間だと知っておられるから。

5、神様が私たちが犯したすべての罪を赦してくださるので、私たちもまた\_\_\_\_\_ すべきです。

6、罪を犯すよう私たちに誘惑する3つの汚れとは、\_\_\_\_\_ です。

- a、テレビ、ダンス、私たちの肉
- b、悪魔、ダンス、アルコール
- c、この世、テレビ、アルコール
- d、悪魔、この世、私たちの肉

7、神様はどんな時、罪を犯すように私たちを誘惑されますか？

- a、私たちが罪に対して十分に強いと知っておられる時。
- b、私たちが罪深い生活を送っている時。
- c、神様はけっして私たちに誘惑されません。

8、悪い者はだれですか。

- a、悪魔
- b、サタン
- c、古い蛇
- d、以上のすべて

9、神様はどのように私たちが悪から守ってくださるのですか。

(方法1)

神様が悪を私たちから\_\_\_\_\_。

(方法2)

神様が私たちを\_\_\_\_\_。

(方法3)

この世の悪を私たちの\_\_\_\_\_のために用いられるようにされる。

10、以下の文章を完成してください。完成したら、それぞれについて、2、3分考えてください。それらについて神様に祈りたいと思ったら、そうしてください。

a、他の人たちが、私たちにした一番ひどい事は\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_です。

b、私がした、一番ひどい罪は\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_です。

c、神様がそれから救ってくださった、一番つらかった誘惑は

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_です。

d、\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

とき、神様は私が耐えられるよう力付けてくださいました。

e、 \_\_\_\_\_

---

とき、神様はひどい状況を私の益へと変えてくださいました。

(76 ページを見て、答え合わせをしましょう)



ノアは、洪水のあいだ彼を無事に保ってくださった事を、神様に感謝しました。



## 第5章

# 結論、「アーメン」と、聖書に ある他の祈り

聖書にある主の祈りには書かれていないものの、何百年もの間、信者は最後の行を主の祈りに付け加えています。願いと同様に重要なのは、その最後にある「アーメン」です。またこの章では、聖書にある、他の祈りについても学びます。この章の終わりには、あなたは以下の事を知っているでしょう。

- \* なぜ「結び」が主の祈りの一部なのか。
- \* 「アーメン」はどういう意味で、なぜ重要なのか。
- \* 詩篇はどのようなものなのか。
- \* どのように信仰深い人々は祈ったのか。

結びの言葉「国と力と栄えとは、限りなくあなたのものであるからです。アーメン」が、イエス様の祈りに付け加えられているのはおかしな事に思えるかも知れません。しかし、少し聖書を読めば、この「結び」が聖書全体を通じたものだという事が分かるでしょう。ヨハネの黙示録 19:1 には「ハレルヤ。救い、栄光、力は、われらの神のもの」とあります。ヨハネの黙示録 12:10 は「今や、私たちの神の救いと力と国と、また、神のキリストの権威が現われた」と言っています。もし、聖書をお持ちなら、他の例として、ヨハネの黙示録 4:11; 5:12,13; 7:12 も参照してください。

イエス様が生まれる前に書かれた聖書の部分である旧約聖書にもまた、同様の言葉があります。ダビデは以下のように歌いました。「主よ。偉大さと力と栄えと栄光と尊厳とはあなたのものです。天にあるもの地にあるものはみなそうです。主よ。王国もあなたのものです。あなたはすべてのものの上に、かしらとしてあがむべき方です」(第一歴代誌 29:11)。

これらの聖書の言葉から、信者たちは結びの言葉を見つけたのです。

主の祈りにあるもう1つの重要な言葉は「アーメン」です。「アーメン」はヘブル語から来た、たいへん古い言葉です。その一番簡単な意味は「真実」です。ユダヤの祭司が説教した時、人々は「アーメン」と叫んで、説教の内容を承認しました。この「アーメン」は「私たちはそれを信じます。あなたの言った事は正しいです」という意味です。申命記 27 章には 12 の節がありますが、人々の「アーメン」という叫びで結ばれています。

ユダヤ人の預言者エレミヤは、主が約束されるのを聞いた時、「アーメン。そのとおりに主がしてくださるように」(エレミヤ書 28:6)と答えました。詩篇 106:48 には主の祈りのように、「アーメン」で終わる結びがあります。「ほむべきかな。イスラエルの神、主。とこしえから、とこしえまで。すべての民が、『アーメン』と言え。」

イエス様のこの世での生活とそれ以後の事が書かれている新約聖書においても、「アーメン」という言葉は使われています。イエス様はこの言葉をしばしば用いられました。イエス様は「まことに、あなたがたに告げます。天地が滅びうせない限り、律法の中の一点一画でも決してすたれることはありません。全部が成就されます」(マタイ 5:18)と言われました。この節の最初の部分、「まことに、あなたがたに告げます。」こそ、イエス様が言われた「アーメン」の翻訳なのです。他の翻訳の聖書では「アーメン」を、「はっきり言うておく」(新共同訳)；「よく言うておく」(口語訳)というような、イエス様が純粋な真実を述べておられるという事を示す言葉に翻訳されています。

福音書(マタイ、マルコ、ルカ、ヨハネ)を読むと、イエス様が「アーメン」という言葉を何度も使われているのが分かります。(例: マタイ 5:26; 6:2,5,16; 8:10; 10:15,23,42)

また、「アーメン」はヨハネの黙示録にも見つける事ができます。「四つの生き物はアーメンと言い、」(黙示録 5:14)とあります。そして、聖書は次の言葉で終わるのです。「これらのことをあかしする方がこう言われる。『しかり。わたしはすぐに来る。』アーメン。主イエスよ、来てください。主イエスの恵みがすべての者とともにあるように。アーメン」(黙示録 22:20,21)。

主の祈りの最後に「アーメン」と言う事によって、私たちは、祈った事すべてを神様が与えてくださると知っている、と言うのです。イエス様は「またわたしは、あなたがたがわたしの名によって求めることは何でも、それをしましょう。父が子によって栄光をお受けになるためです」(ヨハネ 14:13)と言って、これを約束して下さいます。また神様御自身も「何事でも神のみこころにかなう願いをするなら、神はその願いを聞いてくださるということ、これこそ神に対する私たちの確信です」(第一ヨハネ 5:14)と、約束して下さいます。

疑う必要はありません。ですからわたしたちは「アーメン」と言うのです。

### 復習

1、主の祈りの最後の部分は\_\_\_\_\_と呼ばれています。

2、主の祈りの最後の部分は、聖書に書かれたイエス様の祈りの一部ではありませんでした。(正・誤)

3、結びに使われているような言葉は、旧約聖書と\_\_\_\_\_聖書の両方に見つける事ができます。とくにヨハネの\_\_\_\_\_に見つける事ができます。

4、「アーメン」は\_\_\_\_\_という意味です。

- a、ありがとうございます
- b、終わり
- c、真実

5、私たちが「アーメン」と言う時、私たちは\_\_\_\_\_という事を意味しています。

a、神様が私たちの祈りに答えてくださるという事を知っています。

b、言われた事が真実だと信じます。

c、イエス様と神様は、約束を保証してくださいます。

d、a、b、cのすべて。

(66 ページを見て、答え合わせをしましょう)

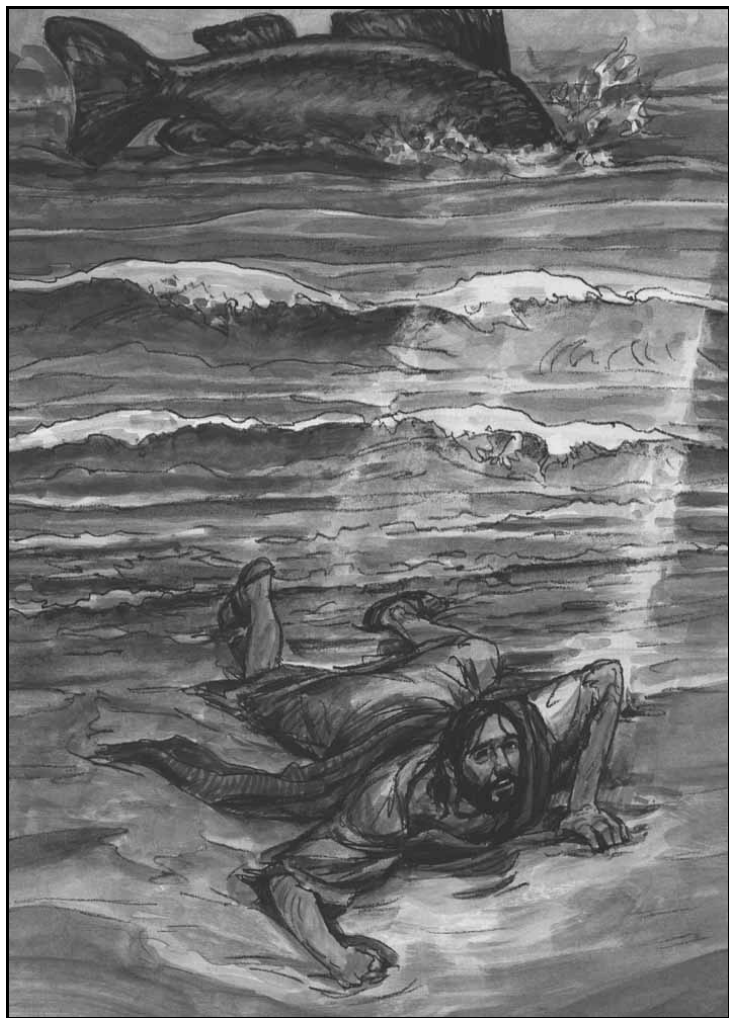
最後に、聖書にある他の祈りについて学びましょう。信仰深い人々の祈りを読み、学ぶ事によって、どのように祈れば良いかについて、私たちは多くを学ぶ事ができます。詩編の多くが、単に歌であるだけでなく、祈りでもある事を御存じですか？詩篇第3篇は、困難にあっている人の祈りです。以下の詩篇3を読んで、あなたが時に祈りたいと思うような祈りかどうか考えてください。

主よ。なんと私の敵がふえてきたことでしょう。私に立ち向かう者が多くいます。多くの者が私のたましいのことを言っています。「彼に神の救いはない。」と。しかし、主よ。あなたは私の回りを囲む盾、私の栄光、そして私のかしらを高く上げてくださる方です。私は声をあげて、主に呼ばれる。すると、聖なる山から私に答えてくださる。私は身を横たえて、眠る。私は

また目をさます。主がささえてくださるから。私を取り囲んで  
いる幾万の民をも私は恐れない。主よ。立ち上がってください。  
私の神。私をお救いください。あなたは私のすべての敵の頬  
を打ち、悪者の歯を打ち砕いてくださいます。救いは主にあり  
ます。あなたの祝福があなたの民の上にありますように。

聖書には 150 の詩篇があり、そのほとんどは、様々な祈り  
です。詩篇はすべて、神様への歌、もしくは神様に関しての歌な  
ので、ある人たちは詩篇すべてを祈りと見なしています。

前に、私たちはダビデの祈りの一部(第一歴代誌 29:10-20)を  
見ました。この祈りは主の神殿が建てられた後に、神様の優  
しさと愛をたたえたものです。巨大な魚に飲み込まれたユダヤ  
の預言者ヨナは、魚の腹の中から救い出してくださいよう、神  
様に祈り、願いました(ヨナ書2)。ヨナの祈りは私たちをなぐさ  
め、神様が私たちの祈りを聞いてくださると言う事を確



神様はヨナを救って、ニネベに行くよう言われました。

信させてくれます。神様は、私たちが神様に語りかける時にどこにいるかに関係なく、私たちの祈りに答えてくださいます。ヨナ書 2:7 はこう言っています。「私のたましいが私のうちに衰え果てたとき、私は主を思い出しました。私の祈りはあなたに、あなたの聖なる宮に届きました。」

聖書にあるいくつかの祈りには、名前が付けられています。イエス様は、今までなされた中でもっともすばらしい祈りの一つで、イエス様の弟子たち、すべての信者、そしてイエス様御自身に関して祈られました(ヨハネの福音書 17 章)。これは、「大祭司の祈り」と呼ばれています。第3節で、イエス様は「永遠のいのちとは、彼らが唯一のまことの神であるあなたと、あなたの遣わされたイエス・キリストとを知ることです」と言われています。イエス様の母親マリヤは、メシヤであるイエス様を産むと天使に言われた後、現在マグニフィカト(ラテン語と言う古い言葉で「わがたましいは主をあがめ、」という意味。マリヤの祈りの一部)と呼ばれる祈りを祈りました(ルカ 1:46-55)。イエス様が生まれて、神様にささげるために神殿に連れていかれた時、シメオンという預言者はイエス様を見て、ヌンク・ディミチス(祈りの最初の言葉「主よ。今こそあなたは、あなたのしもべを、みことばどおり、安らかに去らせてく

ださいます」のラテン語訳)という祈りを祈りました。この祈りはルカの福音書 2:29-32 に書かれています。

モーセは出エジプト記 15:1-18 において祈りを歌い、申命記 32:1-43 においてはさらに長い祈りを歌いました。ヨハネの黙示録にもいくつかの祈りがあります。もし聖書をお持ちなら、ヨハネの黙示録 11:16-18 を読んでください。また、ヨハネの黙示録 6:9-11 にはとても短い祈りがあります。時間を作って、この章で触れた祈りをすべて読んでみてください。そして、もっと、聖書の中の祈りを見つけてください。これらは、祈りについて多くの事を教えてくれるでしょう。

### 復習

6、詩編の多くは \_\_\_\_\_ です。

7、ヨナ書によれば、たとえ私たちが \_\_\_\_\_ の中にいても、神様は私たちの祈りを聞いてくださいます。

8、いくつかの祈りは、祈りの最初の言葉のラテン語訳からとった \_\_\_\_\_ が付けられています。

9、私たちは\_\_\_\_\_に記されている信者たちの祈りを読む事によって、祈りについて多くを学ぶ事ができません。

(71 ページを見て、答え合わせをしましょう)

以上で、主の祈りについての勉強は終わりです。次に第5章についての短いテスト、そして最終テストが続きます。この章にある復習をもう一度読み直して、第5章のテストの準備をしてから、テストを受けてください。

## 第5章のテスト

1、主の祈りの最後の部分は\_\_\_\_\_と呼ばれています。

2、「アーメン」は\_\_\_\_\_という意味です。

3、私たちは神様が祈りに答えてくださると\_\_\_\_\_が約束してくださると信じているので、私たちは祈りの最後に「アーメン」と言います。

4、「まことに、あなたがたに告げます。」は「\_\_\_\_\_」の別の意味です。

5、ヨナは\_\_\_\_\_の中から祈りました。

6、いくつかの\_\_\_\_\_には、「マグニフィカト」、「大祭司の祈り」といったような名前がついています。

7、\_\_\_\_\_の多くは祈りです。

8、聖書の最後の言葉は「\_\_\_\_\_」です。

(76 ページを見て、答え合わせをしましょう)

39-70 ページの答え： 6、祈り； 7、魚； 8、名前； 9、聖書



## 用語解説

(あなたが知らないかも知れない言葉の一覧)

アーメン 真実、わたしたちはそれを信じます、その通りです

イライラさせる (いらいらさせる)〈人・行為などが〉〈人 を〉  
(…で)悩ます,苦しめる,困らせる

祈り (いのり) 神様に話す事

栄誉 (えいよ) 評判、ほまれ

益 (えき) 良い事

えやみ 病気、もしくは悪が広がる事;えきびょう

カウンセラー 話を聞いて、助言をくれる人

心地よい (こちよい)〈人が〉(精神的・肉体的に)気持ちよく  
感じる,気楽[安楽]である);(…に)満足する

確信する (かくしんする) かたく信じて疑わない事

義 (ぎ) 良く、聖なる事、神様が望まれるあり方

義人（ぎじん） 神様を信じる人、義とされた人

機会（きかい） 特定の事柄に都合の良い時

汚す（けがす） 尊敬しない事

苦しむ（くるしむ）（…に）苦しむ、悩む

ささげる 特別の目的のために、差し上げる

贅沢（ぜいたくな）必要以上に衣食住に金をかける

像（ぞう） 人や物の形に作られたもの

尊敬する（従う事）尊敬する；〈人・命令・制限などに〉従う、応じる、を守る

救う（救う）…を（危険・監禁・破壊などから）助け出す

盾（たて） 自分の身を守るもの

確かに（たしかに）正確に、厳密に；きっかり；ぴったり；まさに、ちようど

罪（つみ） 神の教えに反すること；〈人・行為が〉不正な、墮落した

断食（だんじき） 食事をしない事

定義（ていぎ） 言葉の意味を定めて述べたもの

弟子（でし） 生徒

同情する（どうじょうする） 他の人のために悲しむ事

願い（ねがい） 私たちが願う事柄

呪い（のろい） 私たちの罪に対する、神様からの罰

犯罪（はんざい） 法律に反する行い

翻訳（ほんやく） 別の国語で書き直された本

保証 ほしょう（約束する）あることが確かになると約束する

まさに 本当に

満足（まんぞく）喜ぶ事；[喜び]を与えるもの；満足させる[喜ばせる]ことを手に入れる

みだりに 軽々しく、不敬に、神の名をみだりに唱える

身代わり（みがわり） 他の人の代わりになる事

御座（みざ） 神様の座る椅子

源（みなもと） 事柄の始まり、初め

結び（むすび） 主の祈りの終わりの部分（神様をたたえる短い文）

無知（むち） 物事を知らない事

名声（めいせい） 他の人が人について考える事、評判

メシヤ 神様の選ばれた救い主、キリストのユダヤ語

誘惑する（ゆうわくする） 人に罪を犯させようとする事

許す（ゆるす）〈行為・物・事を〉許す

呼び掛け（よびかけ） 主の祈りの始め（神様への呼び掛け）



## 各章のテストの答え

### 第1章のテスト: (11 ページ)

- 1、礼拝; 2、信者; 3、イエス様; 4、神様; 5、どこ、いつ; 6、何;
- 7、大胆; 8、感謝、願い; 9、心配; 10、神様; 11、聞き; 12、時; 13、益;
- 14、答え

### 第2章のテスト; (18 ページ)

15-16 ページの祈りを見て、答えを確かめましょう。

### 第3章のテスト: (32-33 ページ)

- 1、呼び掛け; 2、神様; 3、何でも; 4、大胆; 5、主、榮譽; 6、聖;
- 7、わたしたち; 8、心、御言葉; 9、天使; 10、御心; 11、救われる;
- 12、御心

### 第4章のテスト: (53-57 ページ)

- 1、(15-16 ページの祈りを見て、答えを確かめましょう。); 2、c; 3、c; 4、a;
- 5、(同じように)他の人を赦す; 6、d; 7、c;
- 8、(ましがえの解答はありません)

### 第5章のテスト: (70-71 ページ)

- 1、結び; 2、真実; 3、イエス様; 4、アーメン; 5、魚; 6、祈り; 7、詩編;
- 8、アーメン



## 最終テスト

おめでとうございます。あなたは主の祈りについての勉強を終えられました。まず、もう一度読み直して、各章のテストで間違えた問題を復習してください。また、各章のゴールも、復習してください。これらのゴールを理解したと確信が持てたら、この最終テストを受ける準備ができています。

この本を見ないで、最終テストを受けてください。終わりましたら、そのテストを、この本をくれた人に渡すか、この本の裏表紙にある住所に送ってください。そして、よろしければ、このシリーズの他の本も注文してみてください。

準備ができましたら、テストのページを本から切り取り、本をしまってください。本を開かずにテストを受けてください。



パートA(祈りとはなにかを説明するように、空白をうめてください)

祈りは(1)\_\_\_\_\_の1つの形式です。

その中で(2)\_\_\_\_\_は、

(3)\_\_\_\_\_の御名によって、

(4)\_\_\_\_\_にたいし、

(5)\_\_\_\_\_でも、(6)\_\_\_\_\_でも、

(7)\_\_\_\_\_についてでも、

(8)\_\_\_\_\_に、(9)\_\_\_\_\_し、

(10)\_\_\_\_\_ます。

神様は私たちを(11)\_\_\_\_\_してくださいるので、

(12)\_\_\_\_\_の御霊を通した、私たちの祈りを、

(13)\_\_\_\_\_、適切な

(14)\_\_\_\_\_に、私たちの

(15)\_\_\_\_\_のために、その祈りに

(16)\_\_\_\_\_くださると、約束されています。

パートB(以下に主の祈りの言葉を書いてください)

---



---



---



---



---



---



---

(結び:任意) \_\_\_\_\_

---

---

パートC(一番良い解答に○を付けてください)

1、主の祈りの始めの部分はなんと呼ばれていますか？

- a、始め
- b、願い
- c、呼び掛け

2、主の祈りにはいくつの願いがありますか？

- a、3
- b、7
- c、11

3、主の祈りの終わりの部分はなんと呼ばれていますか？

- a、結び
- b、終わり
- c、願い

4、「アーメン」の意味は何ですか？

- a、真実
- b、終わり
- c、ごめんなさい

5、誰が主の祈りを最初に祈りましたか？

- a、弟子たち
- b、初期の信者たち
- c、イエス様

6、私たちの祈りを聞くと、誰が約束してくださいますか？

- a、あなたの牧師
- b、神様とイエス様
- c、誰も約束してくれない

7、神様は何を、何によって支配されますか？

- a、私たちの心を、御言葉によって
- b、教会を、天使によって
- c、天を、富によって

8、なぜ神様は私たちの罪を赦されるのでしょうか？

- a、私たちがただの人間だと言う事を知っておられるから
- b、イエス様が私たちの身代わりとして死んでくださったから
- c、私たちが天国でお返しをする事を期待されているから

9、他の人たちが私たちに罪を犯した時、神様は私たちにどうしてほしいと望まれているのでしょうか？

- a、私たちが仕返しをするよう、望まれている
- b、私たちが悲しむよう、望まれている
- c、私たちが赦されたように、他の人たちをも赦すよう、望まれている

10、詩篇、イエス様の祈り、そして信仰深い信者の祈りは何に読む事ができるでしょう？

- a、新聞
- b、古典の本
- c、聖書

以下を楷書で記入してください。

氏名： \_\_\_\_\_

住所： \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

このコースに関する御意見、御感想をお書き下さい。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_



聖書の教え  
シリーズ

このコースに  
は以下の本が  
あります。

キリスト・イエス

バイブル・ハンドブック

神様の偉大な交換

イエス・キリストの死と復活

クリスチャンが信じること

世界への神様の計画

いやがった預言者

イエス様が教えられた言葉

自由に生きる

中毒に従わず、イエス様に従って

新しく生まれて

神の律法

他の、聖書の教えシリーズの本は、  
裏表紙にある住所に注文してください。

詳しいこと、本の注文は以下へどうぞ:



**Multi-Language Publications**  
*Bringing the Written Word to the World*

**ISBN 1-931891-40-0**

The Words Jesus Taught – Japanese

Copyright © 2004 – WELS-BWM

Printed in U.S.A.

Catalog Number: 38-7502

